

# 決算 審査特別委員会

## 平成26年度各会計の決算を認定しました



平成26年度決算特別委員会が9月2日・18日・24日に開催され、一般会計、5特別会計、2公営企業会計について審議を行い、9月29日の本会議において、認定及び原案可決されました。前年度の歳出決算額と、9月補正をふまえた本年度の歳出決算額に、本年度の予算額を添えておきます。

平成25年度決算	223億1,470万0,816円
<b>一般会計</b>	<b>251億6,241万2,463円</b>
平成27年度予算	254億8,731万3,000円

平成25年度決算	133億3,676万9,903円
<b>特別会計</b>	<b>138億1,412万7,941円</b>
平成27年度予算	156億7,126万1,000円

平成25年度決算	45億7,542万8,716円
<b>水道事業・下水道事業会計</b>	<b>49億2,161万1,121円</b>
平成27年度予算	49億4,009万4,000円

平成25年度決算	203億3,738万5,000円
<b>市債残高</b>	<b>227億5,475万6,000円</b>
平成27年度予算	250億5,815万8,000円

特別会計は、国民健康保険事業、後期高齢者医療、介護保険事業、住宅新築資金等貸付事業の合算額です。水道事業と下水道事業は独立採算ですが便宜上合算しています。

太宰府市は厳しい財政状況が続いています。歳入と歳出の収支バランスとともに、基金(貯金)と市債(借金)の状況についても、注目していく必要があります。



# 太宰府市の お金の使い方をチェック



## 一般会計

- A Q** 防犯カメラの設置について  
都府楼前駅広場に1か所設置しました。
- A Q** 庁舎維持管理費の光熱費が、前年度に比べて約600万円増加したのは？  
主に、昨年5月にオープンした、上下水道事業センター（松川）分の光熱費です。
- A Q** まほろば号の乗車率向上の取り組みについて  
まほろば号に乘ろうキャンペーン、はたらく車展でのPR、ホームページ・広報を利用した乗車啓発活動を行っています。
- A Q** 臨時福祉給付金の未執行（約5800万円）について  
給付対象者を約1万5000人と見込んでおりましたが、1万3057人の申請となりました。
- A Q** 太宰府住みよか事業補助金について  
介護保険メニューの住宅改修費を補う事業で、4件の工事に補助金を支出しました。
- A Q** 学童保育指定管理者の委託料が、約2千万円増えた理由は？  
対象児童が増えたことによりです。  
なお、6年生までを学童保育の対象にしています。
- A Q** 農業振興に関して、イノシシの駆除頭数は？  
平成26年度に、159頭を捕獲しました。

## 企業会計

- A Q** 市観光事業推進費のまち歩き事業について  
従来のまち歩きに食と体験を加えた、「歴史カフェ」というスタイルで実施しました。
- A Q** 木造一戸建て住宅耐震改修促進事業費の利用状況は？  
上限60万円の20か所分を予算計上していましたが、3か所の申請にとどまりました。
- A Q** 史跡地購入費の財源について  
史跡地公有化事業債で賄いますが、後年度に国費から80%、県費から15%の金額が、補助金として返ってくるため、市の実際の負担割合は5%になります。
- A Q** 太宰府市の水道料金は高いのですか？  
水道事業を行っている県内50団体の中で、高い方から21番目になります。
- A Q** 下水道の経営状況について  
収益的収支で2億8929万円の利益が出ており、良好な経営状況です。また、企業債の償還も順調に進んでいます。
- A Q** 今年度、料金の引き下げを行った下水道料金は高いのですか？  
下水道事業を行っている県内44団体の中で、高い方から32番目になります。